

事業所名 みらいキッズ清澄白河

## 支援プログラム (参考様式)

作成日 2025年 1月 21日

法人(事業所)理念		子どもたちが、自分自身の未来を切り開く力を獲得し、将来の社会生活において活躍し、充実した日々を送るための、自立支援・土台作りとして支援を行います。		
支援方針		「思いやりの心を育む」「場面場面で自分がすべき事を上手に切り替え、出来るようにする」「一人ひとりの特性や能力を最大限に伸ばせるようにする」「意欲を持って活動に参加する」といった4つの方針を核として、支援を実施します。		
営業時間		平日14時～18時 土曜日及び長期休業日、祝日10時～16時	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	健やかで、はつらつとした心身を育むための土台作りを図ります。日常生活における規則正しい生活リズムを整えることや、自分自身で律していく力などを養うための支援を目指します。さらに、将来の自立生活に向けて、自分自身で自己選択・自己決定・自己実現を図っていけるように、本人主体とした援助を図っていきます。		
	運動・感覚	屋外及び室内において、様々なアクティビティを通じて、よく身体を動かす機会を提供することにより、お子様自身が爽快さや健やかさを獲得していくための支援を行います。また粗大運動を通し、日常生活の土台となる動作を培うと共に、微細運動による手先の巧緻性などを向上させていきます。		
	認知・行動	将来の社会生活にて、ご本人がしっかり考え着実に行動を取って、確かな自立生活を歩まれることを目途とした、様々な支援を提供していきます。年齢毎に表出される学習課題、生活課題などをお子様自身が主体的に、意欲を持って取り組み、解決・打開を図れるしなやかな自活力、知恵などを身に付けていけるように、支援を実施していきます。		
	言語 コミュニケーション	言葉で伝える力、ボディーランゲージで伝える力、ジェスチャーで伝える力など、様々な伝達技法を可能性として捉えていきます。お子様がその子らしく自発的に、お友達や他者と円満で良好なコミュニケーションを築いていくために、ご本人の意志を尊重した支援を図っていきます。		
	人間関係 社会性	地域や社会、将来のステージにおいて、ご本人が自分らしく人生を歩んでいくために支援を図ります。学齢期はそのための準備期間と捉え、他者・第三者との関わりを通して、自己表出、受容、傾聴、譲歩、思慮、意志表明などの、豊かな人間関係・社会性を育てていくために必要である概念を理解し深め、自己形成を構築していきます。		
家族支援		ご家族様における、時間、余暇、ゆとりなどを持てることに配慮をしていきます。また、お子様へのお悩みについて、保護者様の親身に寄り添い助言・相談を行います。	移行支援	学校生活から、社会へ羽ばたいていくための、生活技能を高めることを主体としつつ、ご本人の自立へ向けた支援を行います。
地域支援・地域連携		お子様の本人主体を核として、将来において、地域で自分らしく生活を送っていくための、自立支援を行います。また、関係機関、専門機関などとの連携を図ります。	職員の質の向上	事業所の提供する支援の質を確保するため、内部研修を適宜実施します。また必要に応じて外部研修に参加し、その内容についても、内部研修としてフィードバックし、共有を図ります。
主な行事等		季節毎にある行事、イベントを開催する。例として、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、お正月、節分豆まきなど。また、音楽活動として、保護者を招待し、お子様の演奏や合唱の披露を、ファミリーコンサートとして開催しています。		